

最終更新日： 2026年3月4日

授業科目名 (講義題目)	ビジネスにおける競争優位性特論			開講学期	夏学期
				曜日時限	金曜 I・II限
				単位数	2
担当教員名	高田 仁	講義コード	科目区分	対象学生	
		26176014	選択	1年生/2年生	
開講予定日	①6/12 ②③6/19 ④⑤6/26 ⑥⑦7/3 ⑧⑨7/10 ⑩⑪7/17 ⑫⑬7/24 ⑭⑮7/31				
履修条件	MBAベーシックス、企業戦略、イノベーション・マネジメント等を履修しておくことが望ましい。	キーワード	競争優位性、コア・コンピタンス、参入障壁、MOT		
全体の教育目標	経営において競争優位の源泉となる中核的な能力や資源に着目し、その形成や活用の手法を学ぶ。	個別の学習目業	各回、個別事例の分析を通じて、競争優位性の形成過程や活用手法にかんする理解を深める。		

授業の概要	<p>企業が高いレベルの業績を安定的・継続的に上げるためには、他社には真似の出来ない“自社ならではの”価値を提供するための中核的な能力を形成し、競争優位性を確保しなければならない。その能力は、コア技術、知的財産、デザインやブランド、行動様式など多面的である。本講義は、ビジネスにおける競争優位性の形成やマネジメント手法にかんし、特にMOT（技術経営）の観点から理論と実例を交えて学ぶ。</p> <p>具体的には、顧客価値と意思決定、競合の構造化、アントレプレナーの行動様式、コア技術の活用とリーダーシップ、デザインとエンジニアリングの共創、DXビジネスの社会実装、資金提供側から見た競争優位性、等々のテーマに関して、事例分析やそれに基づくグループ・ディスカッションを行う。テーマによっては外部講師を招聘する。</p>				
授業の最新情報 案内方法	・九州大学Moodle				
授業形態	<ul style="list-style-type: none"> ・講義・演習 ・グループワーク ・プレゼンテーション ・ディスカッション 	使用する教材等	<ul style="list-style-type: none"> ・スライド資料（電子媒体） ・その他（ケース教材、等） 		
授業の進め方	<p>講義は、原則として2コマ連続（18:30～21:40）とする。毎回、事前課題としてテーマに関連する事例分析を課し、事前の提出を求める。毎回の講義では、事前課題に基づくグループ・ディスカッションと発表、全体討議を多用するため、積極的に討議に貢献することが期待される。ゲスト講師を招聘する場合がある。なお、本科目はQRECとの共同開講科目なので、QBS以外の受講者も含まれる。</p> <p>なお、固定的なオフィスアワーは設けないが、質問や意見がある場合、適宜メールにて受け付ける。メールアドレスはMoodleや九大研究者情報データベースで確認のこと。</p>				
教科書及び参考図書	必要資料を都度配布する。				
試験・成績評価の方法等	<p>事前課題 → 30%</p> <p>講義やグループ・ディスカッションへの貢献 → 40%</p> <p>期末レポート → 30%</p>				